

平成30年度行政評価 事務事業評価シート(平成29年度実績)

事務事業コード	030503010	予算コード	01026900	従事人員(人)	投入コスト(千円)	評価	評価点	一次評価	B		
事務事業名	母子保健健康管理事業			正規職員数 2.2	国庫支出金 765	有効性	B	各種教室や相談会を開催することにより、育児サポートを実施しているが、児の発育状態の確認や虐待の発見の機会にもなる。社会環境が複雑化する中で、育児世帯にとっては、本事業は重要な役割を果たしている。今後においても、参加者数の更なる増加を目指す対策を講じなければならない。			
担当課	健康推進課			嘱託職員数 1.4	府支出金 0						
根拠法令等	法定受託以外の法令			臨時職員数 0.75	市債 0	効率性	C				
	■法律・政令・省令			歳出(千円)	その他 0						
	母子保健法			人件費総額 24,852	一般財源 27,408	妥当性	B				
					減価償却費 0						
					事業費 3,321	受益者負担	該当なし				
事務事業類型	運営事業			フルコスト(千円)	28,173	緊急性	B			事務事業実施内容	
実施手法	市直営			市民1人当たりコスト(円)	280						
対象				活動指標	H29実績	公的関与	B			妊婦教室、離乳食講習会、歯科保健教室、とつとこくらぶなど各種教室については計画どおり開催した。また、保育所(園)や福祉関係団体が実施する事業や行事に参加し、保健についての情報提供や育児相談を行なった。また、産後2週間の妊婦に対して、心身の状況に応じた個別相談を実施しながら育児に対する不安解消を行うため「産後2週間サポート事業」を実施する。	
特定の市民		対象数	8,000	妊婦教室(ファミリー教室)	4.0						
0歳から5歳児と妊婦及び離乳食講習会、各教室対象保護者				離乳食講習会	12.0	実施主体・委託化	B				
事業の内容				歯科保健教室	8.0						
母子保健健康管理事業として、妊婦教室、離乳食講習会、妊産婦及び新生児・低体重出生児訪問、歯科保健教室、思春期ふれあい体験学習への講師派遣を実施している。産後間もない産婦に対して、育児に対する不安解消や心身の管理のため産後2週間サポート事業を実施する。				育児教室	59.0	他の事務事業との関連	A				
				成果指標	H29実績	透明性	A				
				妊婦教室受講者数	61.0						
				離乳食講習会受講者数	322.0	財政健全化計画	該当なし				
				歯科保健教室受講者数	277.0						
				育児教室受講者数	832.0	財政健全化の取組	該当なし				
				コスト指標	H29実績	改革改善プラン達成度	該当なし				
事業の目的				受講者1人あたりのコスト	18,882.0						
母子保健の推進											